

令和3年11月25日

清水地区の新しい防災拠点のシンボルが完成！！ ～福島消防署清水分署の開署式を行います～

令和2年度より建築工事を進めておりました福島消防署清水分署は、このほど工事が完了し、12月4日（土）午前10時より開署式を行います。

地盤改良し、十分な耐震性を備えた新しい庁舎には、住民の皆様が多目的に利用できる会議室を設け、ユニバーサルデザインへの配慮した施設としました。

また、女性職員用専用施設や感染防止対策として仮眠室の個室化、事務所をフリーアドレス化するなど、次世代の消防署です。

なお、11月18日（木）より庁舎の仮運用を開始しました。

記

- 1 日 時 令和3年12月4日（土）午前10時～
- 2 場 所 福島消防署清水分署（泉字堀ノ内13番地の1）
- 3 出席者 市長、清水地区自治振興協議会長、清水地区町内会連合会長、市議会議員、市消防団ほか
- 4 内 容 テープカット
式 辞 市長
来賓祝辞 市議会議長
- 5 その他
 - 今後の整備事業予定
 - ・旧施設の解体（令和3年12月着工予定）
 - ・付属棟及び外構工事（令和4年5月着工予定）
 - 福島消防署清水分署整備完了時期：令和4年10月予定



福島消防署清水分署新庁舎▶

担当：消防総務課
次長兼課長 佐久間 主幹 齋藤
電話 024-534-9101（直通）

6 清水分署の特徴

○災害に強い消防署

- …大規模地震発生においても、防災活動拠点として機能維持できる十分な耐震性
- …停電時72時間以上連続稼働可能な非常用発電機2台設置（庁舎用・指令用）



非常用発電機

○ 感染防止対策を施した施設・設備

- …共有部分の自動水栓化及び照明のセンサー化
- …隊員の仮眠室を完全個室化



自動水栓



隊員用仮眠室の個室化

○ ユニバーサルデザインへの配慮

- …段差のない室内、バリアフリートイレを完備
- …ピクトグラムを活用した案内



バリアフリートイレ



事務所と車庫の間に段差がない



ピクトグラム案内

○ 旧庁舎との違い

- …多目的に使用可能な会議室を整備
(会議・打合・講習会など)
- …女性隊員専用施設を整備
- …事務所をフリーアドレス化
- …施設管理カメラを設置
- …室内・備品関係をアースカラーで統一



会議室



女性専用ルーム



事務所のフリーアドレス化

7 清水分署の比較

	旧庁舎	新庁舎
竣工年	昭和51年4月	令和3年10月
構造	鉄骨造平屋建て	鉄骨造2階建て
延床面積	300.00 m ²	943.19 m ²
施設内容	事務所、車庫(4台収納)、消毒室、仮眠室、倉庫、書庫、浴室、トイレ等	事務所、会議室、車庫(5台収納)、出勤準備室、救急資機材庫(消毒室を含む)、食堂、仮眠室(個室)、浴室、女性専用施設、バリアフリートイレ等

8 建設工事費

3億8千395万9千400円

【内訳】地盤改良：11,685,300円

電気設備：60,974,100円

建築本体：268,400,000円

機械設備：48,400,000円